

えんちょう先生の わくわくだより NO. 12



3歳児のNちゃん、時々「園長先生、何してるの？」と職員室に入ってきます。
(7/14) 今日午前中に・・・
N「園長先生、何してるの？」
園長「お仕事がいっぱいあってね」
N「ひとりぼっちだね？」「みんなに来てほしいでしょう？」
園長「そうだね」
N「でも、お仕事忙しいんでしょう？」
「じゃあね もう寝てくるからね」
「先生、泣かんようにね」
園長「ハイ」
小さいNちゃんの何気ないやさしさがかわいかったです。



講演会の参加ありがとうございました。

今回は、参観と講演会とし、大勢の保護者の方に協力頂きました。約、75名の方の参加、そして本当に静かに熱心に聞いて頂き、講師の郷田先生も、大変喜んでくれました。参加された方の感想をまとめて（同じ様な所は）お知らせします。

- *休みの日にはデパートのゲームコーナーで遊ばせる事が多いです。危険の無い様に体験させる難しさを感じます。
- *当たり前の事を当たり前にやればいいんだと思え安心しました。
- *日々、忙しすぎて、子育ての何が大事か？考える暇もなかったけど、母親として何をするべきかを教えて貰え、実りある講演でした。
- *自分の育児に自信が無いけど、必要以上に落ち込んだら、今日の話を思い出します。
- *今のこどもにとっての「遊ぶ」は学校の生活に繋がる大事な時間。こどものやってみたい事をどんどんやらせたいです。
- *途中、マイクが途切れて聞こえにくい所があった。
- *大人が気付かない「あそび」が成長していく上でとても大事だとわかった

- *こどもの行動を前もって止めてしまい、こどもの可能性を狭めてしまっているので一歩後ろから見守りたい
- *基本的自尊感情と社会的自尊感情の話に深く考えさせられた
- *「おかん」の絵本が心に残った。
- *時間が過ぎるのがあっという間でした。もっと聞いていたい位でした。
- *以前から、幼児期には、学校的な勉強は必要ないと思っていたので、先生のお話を聞いて「遊ぶ」大事さを改めて痛感しました。
- *自分はダメ親だと思っていたけど、自分にも肯定的な気持が持てそうです。
- *子育て初心者ですが、お話を聞き、自己肯定感の大切さを学びました。親も子供と一緒に成長出来る様に頑張ります。
- *新しい先生や保護者、家での様子や園での様子が聞ける懇談会の方がよかった
- *貰った資料がとてもよく為になります
- *沢山遊ばせて、ほめて、子育てをひとりで抱え込まない様にしたいです
- *わが子にも「あるある」と思いながら聞き、遊ぶ大切さを知る事が出来ました。
- *我が家は、近所に遊ぶこどもが多く、時間と空間と仲間には満たされています。危険に遭わない様に、どこまでこどもに任せるのか？難しいです
- *上のお兄ちゃんはゲームばかりなので、もっと小さいうちに沢山遊ばせるべきだったと思いました
- *自分の小さい頃とは違って、自由に遊べない時代になっている事を改めて思いました。
- *全身を使ってよく遊ぶ子は勉強する意欲が身につく・・・口や手を出さず、自然の中で遊ばせたいです
- *普段の会話は今迄通りでいいんだと、自信が持てました
- *子育てには、「遊ぶ」と「母心」が大切で、今は意識してやらなくてはならない大事な事だとわかった
- *こどもは一人一人違って、ぐずると親もイライラするけど、子供が成長している所だと気持ちを変えればいいのだと思いました
- *元気のよすぎるわが子ですが、これからももっと元気に遊んでもらおうと思いました
- *遊ぶ事は、知りたいやってみたいという意欲につながり、勉強を積極的にやっていく力になることが改めてわかりました。子育て以外の幅広い年代層の方の理解もしてもらいたいです
- *人生をへこたれずに生きていく為の「基本的自尊感情」は今迄自分がやって来たことでいいのだと思えよかったです。
- *資料を参考にさせてもらえ、育児の心配の大きさもかなり変わるなあと思いました
- *子育てについての、話を聞く機会がないので、こうした講演はとても勉強になりました
- *自分の子育てに、少し自信がつけました
- *確かに自分のこどもの頃は、危ない事もけがもいっぱいしながら沢山の事を学んで来ました。自分の子にももっと、経験させなくては・・・と思いました
- *私は、自分に自信がなく、自分自身の自己肯定感を大切にしようとして本を読んでいた所だったので、当たり前にやっている事でいいんだと言って貰え、気持ちが楽になりました。郷田先生の手品が27年ぶりに見えて嬉しかったです。

